第７期北海道農業・農村振興推進計画
素案の概要（やさしい版）

「第７期北海道農業・農村振興推進計画」は、私たちの豊かな食卓を守るため、どのようにして北海道の農業や農村を良くしていくのかをまとめたものです。「こんな農業や農村にしてほしい！」と思うことがあったら、ぜひ教えてください！

（農業が行われている場所を「農村」といいます。）

パソコンやスマートフォンなどから、あなたの意見を簡単に出すことができます！

https://www.harp.lg.jp/4winVn66

≪保護者の皆様へ≫

この資料は「第７期北海道農業・農村振興推進計画」の策定に当たって、子どもたちの意見を聞くためつくりました。ぜひ、お子様と一緒にお読みください。

なお、大人向けの意見募集（パブリックコメント）も行っておりますので、下記ホームページをぜひご覧ください。

https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/sas/7kiiken.html

Q　北海道ではどんな農業が行われているの？

北海道は、東から西、南から北までとても広いので、夏が暑かったり、冬に雪がたくさん降ったりと場所によって天気がちがいます。

そこで、それぞれの場所の特徴をうまく使って、お米をつくる稲作や小麦などをつくる畑作、牛乳をしぼる酪農など、さまざまな農業が行われています。

Q　北海道が生産量１位の農産物をいくつ知っていますか？

小麦、大豆、小豆、じゃがいも、砂糖の原料となるてん菜、たまねぎ、にんじん、とうもろこし、そば、牛乳、牛肉など、北海道には、日本で一番多く作っている農産物がたくさんあります。

Q　北海道の農業にはどんな問題があるの？

今の北海道の農業には、

① 農産物を作ってくれる農家のみなさんが減っていること
② 毎年、暑い日が多く、大雨も多くなってきていること
③ 環境にやさしい農業が求められていること
④ エゾシカやヒグマなどの野生動物に食べられる被害が増えていること
⑤ 農業のことを知っている人が少ないこと

など、たくさんの問題あります。

Q　新しい計画のポイントはどこですか？

農家のみなさんを増やしたり、野生動物に食べられる被害を防いだり、また、多くのみなさんに農業のことを知ってもらえるように、今の問題を解決し、これからも北海道の農業がもっと良くなっていくためにすることを書いています。

北海道
北海道農政部食料安全保障推進局